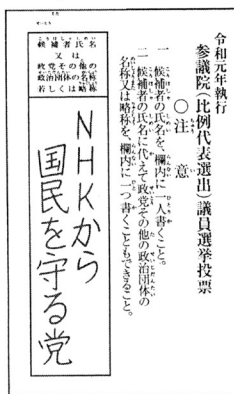


来年からインターネットでも
NHKが視聴できるように国会で決定しました。

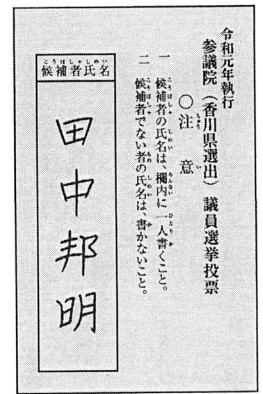
このままでは「テレビがない」
「NHKをみてない」でも
支払いの義務が発生します!!!

NHKから国民を守る党はNHKスクランブル放送の
実現に向け国の中心から変えていくため全国から
立候補しています。

2枚目の
投票用紙
NHKから
国民を守る党
とお書きください。



1枚目の
投票用紙
お住まいの選挙区の
NHKから国民を守る党の
候補者の名前を
お書きください。



NHKをぶっ壊す!

NHKから国民を守る党



田中邦明

NHKから国民を守る党



年金

「貯金ゼロでも不安ゼロ」
人生100年時代にマッチした、
“暮らしていける年金制度”に
改革します。まずは、低年金者に対して、
月5,000円加算します。



子育て

週末学童を推進します。
児童手当を一律15,000円に増やし、
18歳まで支給します。



農業

所得補償制度を復活し、安心して
農業を続けられるようにします。
食料自給率50%をめざし、
食糧安全保障を確かなものにします。



教育

返済不要の給付型奨学金を
拡充します。所得制限のない、
教育の完全無償化をめざします。



家計

「家計第一」の政策で手取りアップ。
中小企業を手厚く支援。
中小企業の社会保険料負担の軽減や、
給料を上げた企業に
減税する「賃上げ減税」で、
働く人の手取りを増やします。



尾田美和子(おだみわこ)プロフィール

1973年生まれ(46歳) さぬき市立志度小学校、志度中学校、高松商業高等学校、
徳島文理大学短期大学部、法政大学(通信教育課程経済学部)を経て、香川大学大学院
経済学研究科修了。元剣道部。特技は小学校の頃から続けてきた書道。
呉服店を営んでいた祖母の影響で、伝統工芸産業に興味を持つ。大学院での研究を
経てtsutaeru(ツタエル)を創業。伝統工芸と地元のモノづくりをつなげ、新たな製品
開発を通じ、職人の後継者問題、中小企業・伝統産業の維持に取り組む。現場の声に耳
をかたむけ、「現場力」で地方の暮らしを守りたい。



無所属

おだ美和子

みわこ
46才

取り戻そう日本の「現場力」

香川の現場の声を、国政に届けます!

令和元年
7月21日執行

参議院香川県選出議員選挙候補者選挙公報

香川県選挙
管理委員会

参議院議員通常選挙

7月

投票日

21日

日曜日

【統一標語】 新しい 時代を創る この一票

お知らせ

- ◎投票時間は午前7時から午後8時までです。
〔一部の投票所では、この時間が変更されていますからご注意ください。〕
- ◎投票日当日に仕事や用務などの予定がある方は、7月20日(土)までの午前8時30分から午後8時まで期日前投票・不在者投票ができます。
〔一部の期日前投票所では、この時間が変更されていますからご注意ください。〕
- ◎投票用紙は次のとおりです。
香川県選出議員選挙…薄い黄色の用紙に黒色のインクで印刷
比例代表選出議員選挙…白色の用紙に赤色のインクで印刷
- ◎香川県選出議員選挙の投票用紙には、候補者の氏名を記載してください。
- ◎比例代表選出議員選挙の投票用紙には、候補者の氏名又は政党その他の政治団体の名称若しくは略称を記載してください。

有権者のみなさんはすすんで投票に行きましょう。

「凛とした日本」を磨く

豊かで力強い香川県を実現するため、税制や経済関係の制度改革に精一杯、取り組んで参りました。国会の外交防衛委員会の委員長として、外交分野へも舞台を広げました。

今、世界で、経済が比較的安定し、自由な民主主義の国として、我が国の存在は際立っています。四季を織りなす、美しい自然。長い歴史と素晴らしい伝統文化、おもてなしの心を持ち、礼儀正しい、私たち、日本人。品格のある「凛とした日本」に、さらに磨きをかける。令和の時代に、三宅しんごは命を使って、この使命を果たします。

三宅しんご



自民党公認候補

三宅しんご

「稼ぐ力」を香川に!

三宅しんごの政策

小規模な香川の農業、瀬戸の海にあった漁業の振興策を推進します。くだものやオリーブ牛、加工食品の海外への輸出拡大の手助けを今後も精力的に致します。

息子と娘は私の生きがいであり、すべての「子どもたちの成長」が、国の将来への希望です。幼児教育の無償化が近く始まります。「未来を拓く」取り組みをさらに加速します。

お年寄りの皆さまが安心して暮らせるよう、年金に頼って生活している方への支援を手厚くします。

美しい瀬戸の島々を抱える香川や日本の魅力を、海外へ一層、PR。香川への外国人旅行者をさらに増やし、景気を良くします。

三宅しんごの実績

法人税を大幅に引き下げました。

自動車への課税を緩和し、「地方の足」を守りました。

事業の引継ぎを円滑にする税制改革を2年がかりで実現させました。

小売店や造船などの製造業を応援する税制を導入。

老人ホームなどが人手不足にならないように職員の待遇を改善しました。

建築関連の人材確保のため、「職人育成塾」の創設を支援、外国人労働者の適正な受け入れ、四国新幹線の整備運動を強く推進。



三宅しんご 昭和36年、香川県さぬき市生まれ。早稲田大学政治学科卒業後、日本経済新聞社に入社。米コロンビア大学留学、東京大学・大学院法学政治学研究科修了。平成15年から同社編集委員に。25年、香川県選挙区より参議院議員に初当選。29年には1期目にして参議院外交防衛委員長を務め、経済成長戦略、外交を軸に活躍中。